



小中連携で外国語活動 ～小野田中学校出前授業～

「Hello! Good afternoon. How are you? I'm fine.」(こんにちは、みなさん元気ですか? わたしは元気です)と明るいやり取りで始まった外国語の授業。2月3日、須恵小学校の体育館に6年生と小野田中学校1年2組の児童・生徒が集まり、小中連携の英語の授業が始まりました。中学校の先生の指導のもと、中学生がミニティーチャーとなってお手本を見せ、6年生がそれをまねる、英語の歌や振り付け、リズムトレーニング、好きなものを早くいうゲームなどの活動が次々に繰り出され、楽しく授業が進んでいきました。いくつかのグループが、覚えたての英語をみんなの前で発表するなど、笑顔と外国語が飛び交う、あっという間の45分でした。小学生からは「中学校の先生の教え方が面白いし、中学生が丁寧に教えてくれて良かった」、中学生からは「普段教えることがないので、小学生に教えることは楽しく、一生懸命で可愛かった」という声が聞かれました。



【問い合わせ先】学校教育課 (☎ 82-1201)

観光ガイド 山陽小野田 検定クイズ

わがまち「山陽小野田」のことをみなさんはどれだけ知っているか、問題にチャレンジしてみてください。

- Q87** 全国で現存する市で、市の名称が漢字5文字の市の数は、次のうちどれでしょうか?
- ①本市のみ
 - ②本市と別に1市
 - ③本市と別に2市



- Q88** JR厚狭駅在来線口前にある寝太郎像が建立された年は、次のうちどれでしょうか?
- ①昭和36年
 - ②昭和46年
 - ③昭和56年



※解答と解説は4月1日号に掲載します。

前回の解答と解説

A85. ②満作

昭和14年(1939年)の大干ばつの際、寝太郎堰から水を引いた百町余りだけが大作であった驚きと感謝が表されています。

A86. ①硫酸瓶

焼キズのある硫酸瓶を活用し、その強度を利用して築かれた瓶垣は、硫酸瓶であふれたかつての皿山のにぎわいを今に伝えます。

山陽小野田観光協会 (観光課内 ☎82-1151)

市民病院 ニュース



ドクターの取り扱う主な疾患等の紹介 ～親しみやすく思いやりのある医療を～

[麻酔科]

◎山本 智久 ペインクリニック, 神経痛外来, 帯状疱疹, 帯状疱疹後神経痛, 腹痛, 肩痛, 膝痛, その他各種神経痛, 神経ブロック

◎清島 隆 麻酔全般, ペインクリニック

◎内田 雅人 麻酔全般, ペインクリニック, 神経痛外来, 麻酔術前診察

[眼科]

◎徳久 佳代子 眼科一般, 緑内障

[歯科口腔外科]

◎福田 てる代 歯科一般疾患, 口腔外科疾患

[放射線科]

◎粟屋 ひとみ 放射線画像診断



山陽小野田市民病院 ☎ 83-2355 <https://sanyo-onoda-city-hosp.jp/>